

バイエルンにおける観光事業助成

山田徹雄

要約

ドイツにおける公的な観光事業の振興には、連邦レベルにおける振興策のほか、州レベル、市町村レベル、また「観光連合」(Tourismusverband) による広域レベルなどさまざまな水準が存在する¹⁾。

本稿は、バイエルンという州の水準における観光振興を扱う。

1. バイエルンにおける観光の経済効果

二〇〇五年におけるバイエルンの宿泊・飲食業 (Gastgewerbe) の粗売上は一・二億ユーロに上った。さらに観光客の支出は小売りおよび各種サービス業にも及ぶ。ドイツ観光学研究所 (I&S

Deutsche Wirtschaftswissenschaftliche Institut für Fremdenverkehr e.V.) (略称 dwif) の調査によると観光に誘発された売上は二四〇億ユーロに達する²⁾。

バイエルンにおける空間GDPが四、一五〇億ユーロ(二〇〇六年)であったことから、そのうちの五、七八%が、観光に誘発されたことがわかる³⁾。

バイエルンにおける観光関係の総売り上げのうち、日帰り旅行者によるものが六三%を占めている。

バイエルンには、九名以上の収容能力のある宿泊施設が一万三七五〇軒あり、それはドイツ連邦全体の二六%に相当する。また、宿泊・飲食業における雇用は三二万四千件である⁴⁾。

従って、観光業はバイエルン経済の「主導部門」(Leitökonomie)であり、「商業、余暇産業およびその他のサービス業にとって重要

〔表1〕州別宿泊件数

州	年間宿泊件数 (単位 百万件)
バイエルン	74.7
バーデン・ヴュルテンベルク	40.9
ノルトライン・ヴェストファーレン	39.3
ニーダーザクセン	34.9
ヘッセン	26.0
メクレンブルク・フォアポンメルン	24.8
シュレスヴィヒ・ホルシュタイン	23.0
ラインラント・プファルツ	19.9
ザクセン	16.4
ベルリン	15.9
ブランデンブルク	9.6
チューリンゲン	8.7
ハンブルク	7.2
ザクセン・アンハルト	6.4
ザールラント	2.2
ブレーメン	1.5

〔典拠〕 Bayerisches Staatsministerium für Wirtschaft, Infrastruktur, Verkehr und Technologie, *Tourismus in Bayern*, Juni 2007, p.5

な誘発者」(wichtiger Impulsgeber für Handel, Freizeitindustrie und andere Dienstleistungsbereiche) による⁽⁵⁾

ことで、バイエルンにおける観光業を他の州と比較する。(表1)参照)全体としては、旧西ドイツ地域が上位を占め、旧東ドイツが観光業において発展途上であることがわかる。その中で、バイエルンは七四七〇万件を数え、二位のバーデン・ヴュルテンベルクをはるかに凌ぐ数値を表している。

2. 一九九七年～二〇〇六年におけるバイエルン政府による観光事業の助成

州政府による観光助成 (staatliche Tourismusförderung) は、二つの柱からなっている。

ひとつは、産業助成および地方自治体におけるインフラの助成であり、もうひとつは、観光マーケティングの助成である。

過去十年間にバイエルン政府は、地方自治体における観光インフラの助成の中で (im Zuge der Förderung der kommunalen Fremdenverkehrs-Infrastruktur) 一億七千万ユーロの補助金と貸付 (Zuschüsse und Darlehen) を与えてきた。そのことによって、総額三億八千三百万ユーロにのぼる五三〇の計画が可能となった。同時に、産業助成 (Gewerbeförderung) の中で、一億三千九百万ユーロの補助金と貸付を行い、一八二〇件の計画が助成され総額

一二億ユーロの投資がなされた。これによって、三千五百件の長期雇用が創り出されることとなった。⁽⁶⁾

宿泊施設の改善を助成するために、バイエルン政府は二〇〇六年一月一日、「一億ユーロ特別プログラム」(100-Millionen-Euro-Sonderprogramm)を決定した。これによって、二〇〇七年一月一日から既存の宿泊施設の品質改善のための投資には利子優遇貸付(zinsverbilligte Darlehen)が行われることとなった。⁽⁷⁾

もうひとつのバイエルン政府による投資資金調達の助成政策は中小規模経営に対する「バイエルン中産階級信用プログラム」(Bayerische Mittelstandskreditprogramm) (MKP)である。バイエルン全体の宿泊・飲食施設に関して既存の中小企業のみならず新規事業者に対しても、利子優遇によるMKP貸付が実施された。これには、事業の買収や資本参加も対象とされた。

一九九六〜二〇〇六年に一億六千九百万ユーロのMKP貸付が二二〇〇企業に対して実施され、そのうち、八千九百万ユーロは二二〇〇件の新規事業者に対する貸付であった。こういった助成策によって、三六〇〇件の新規雇用が生み出され、そのうち六九%(二五〇〇件)が新規事業によるものであった。⁽⁸⁾

観光マーケティングの支援については、経済省は過去十年間に五千五百四〇億ユーロを投下した。観光マーケティングのための州政府による補助金は、とくに中小経営に対して広告・販路拡大施策の強化に当てられた。⁽⁹⁾

一九九九年、バイエルン経済省は「バイエルン観光マーケティング有限公司」(BAYERN TOURISMUS Marketing GmbH) (略称 by.TM)を設立した。⁽¹⁰⁾

3. バイエルン観光マーケティング有限公司 (BAYERN TOURISMUS Marketing GmbH)

3. 1 バイエルン観光マーケティング有限公司の設立者

州レベルにおいて観光広報を行うバイエルン観光マーケティング有限公司は、「表2」および「表3」に示す団体の出資によって設立された。主たる持分所有者に名を連ねるのは、バイエルンにおける地域もしくは観光事業を代表する「社団法人」である。「主たる持分所有者」はバイエルンに存在する三つの観光連合と宿泊・飲食関係の連合、および保養関係の連合からなる。「その他の持分所有者」には、メッセ関連の企業、空港企業、商工会議所、その他、観光に関わる業界団体が名を連ねる。

3. 2 バイエルン観光マーケティング有限公司の組織

同社の社員総会の議長は元州政府事務次官が就き、同社は公的性格が強いことを示している。(表4) 参照⁽¹¹⁾

同様に監査役会議長も州の官庁から人材が充てられ、副議長の一人も官界から派遣されている。このことによって、バイエルン

〔表2〕 バイエレン観光マーケティング有限会社における
主たる持分参加者 (Hauptgesellschafter)

社団法人アルゴイ／バイエリッシュ・シュヴァーベン観光連合 (Tourismusverband Allgäu/Bayerisch-Schwaben e.V.)
社団法人フランケン観光連合 (Tourismusverband Franken e.V.)
社団法人ミュンヘン・オーバーバイエレン観光連合 (Tourismusverband München-Oberbayern)
社団法人バイエレン ホテル・レストラン連合 (Bayerischer Hotel- und Gaststättenverband e.V.)
社団法人バイエレン 湯治場連合 (Bayerischer Heilbäder-Verband e.V.)

〔典拠〕 Bayern Tourismus Marketing GmbH, *Jahresbericht 2006/2007*, p.56

〔表3〕 バイエレン観光マーケティング有限会社における
その他の持分参加者 (Weitere Gesellschafter)

ミュンヘンメッセ有限会社 (Messe München GmbH)
ニュルンベルクメッセ有限会社 (Nürnberg Messe GmbH)
アウグスブルク メッセ・催し物シュパーベンホール有限会社 (Augsburger Schwabenhallen Messe- und Veranstaltungs GmbH)
ミュンヘン空港有限会社 (Flughafen München GmbH)
アウグスブルク空港有限会社 (Augsburger Flughafen GmbH)
ニュルンベルク空港有限会社 (Flughafen Nürnberg GmbH)
ミュンヘン・オーバーバイエレン商工会議所 (Industrie- und Handelskammer für München und Oberbayern)
社団法人農家で休暇をバイエレン州連合 (Landesverband Urlaub auf dem Bauernhof in Bayern e.V.)
バイエレン手工業会議 (Bayerischer Handwerkstag)
社団法人バイエレン小売業州連合 (Landesverband des Bayerischen Einzelhandels e.V.)
社団法人バイエレンビール醸造者同盟 (Bayerischer Brauerbund e.V.)
ヨーロッパ旅行保険株式会社 (Europäische Reiseversicherung AG)
社団法人フランケン葡萄栽培連合 (Fränkische Weinbauverband e.V.)
バイエレン鉄道有限会社 (Bayerische Eisenbahn GmbH)
社団法人ドイツロープウェイ・ティーバーリフト連合 (Verband Deutscher Seilbahnen und Schlepplifte e.V.)
社団法人バイエレンバス事業州連合 (Landesverband Bayerische Omnibusunternehmen e.V.)
社団法人バイエレンキャンプ場企業州連合 (Landesverband der Campingplatzunternehmer in Bayern e.V.)
社団法人ドイツユースホステル事業バイエレン州連合 (Deutsche Jugendherbergeswerk, Landesverband Bayern e.V.)
社団法人ドイツスキーインストラクター連合 (Deutsche Skilehrerverband e.V.)
バイエレンマーケティング・持分参加有限合資会社 (Bayern Marketing und Beteiligungs GmbH & Co. KG)

〔典拠〕 Bayern Tourismus Marketing GmbH, *Jahresbericht 2006/2007*, p.56

〔表4〕 バイエルン観光マーケティング有限公司における社員総会
(Gesellschafterversammlung) 役員

議長 (Vorsitzender)	元州事務次官アルフォンス・ツェラー (Staatssekretär a.D. Alfons Zeller, MdL).	社団法人アルゴイ/バイエリッシュ・シュヴァーベン観光連合議長 (Vorsitzender des Tourismusverbands Allgäu/Bayerisch-Schwaben e.V.)
副議長 (Stellvertretender Vorsitzender)	ジークフリート・ガウルス (Siegfried Gallus)	社団法人バイエルン ホテル・レストラン連合代表 (Präsident des Bayerischen Hotel- und Gaststättenverbands e.V.)

〔典拠〕 Bayern Tourismus Marketing GmbH, Jahresbericht 2006/2007, p.56

州経済、インフラ、交通、技術省およびバイエルン州環境、保健、消費者保護省が同社を支える構図が浮き彫りとなる。その他、監査役会役員および準役員の構成は、持分所有団体から構成されている。(〔表5〕〔表6〕参照)

同社評議員には、持分所有団体から選出されたもののほかに、大学教授、ADAC、ルフトハンザ・ドイツ航空株式会社、保険会社(ヨーロッパ旅行保険)、旅行会社(REWE)が名を連ね、文字通り助言(Rat)する体制をとっている。(〔表7〕参照)

より実務的な人材は同社のマーケティング委員会に見られる。その多くは観

光関係の団体において執行する立場にある。(〔表8〕参照)

3.3 バイエルン観光マーケティング有限公司の外部組織との協力関係

バイエルン観光マーケティング有限公司は、以下の団体との協力義務を負う。¹¹⁾

- (1) 財団法人ドイツ政府観光局国内マーケティング委員会 (Marketing Ausschuss Inland der Deutschen Zentrale für Tourismus e.V.)
- (2) 財団法人ドイツ政府観光局外国マーケティング委員会 (Marketing Ausschuss Ausland der Deutschen Zentrale für Tourismus e.V.)
- (3) DRVのドイツ観光研究会 (Arbeitskreis Deutschland-tourismus des DRV)
- (4) DWIFの研究諮問委員会 (Forschungsberrat DWIF)
- (5) MTW
- (6) 国際アルペンウェルネス (Alpine Wellness International)
- (7) アルペンツーリスト委員会 Alpine Tourist Commission (ATC), New York
- (8) DTV

上記の団体のうち、(1)、(2)を統括するドイツ政府観光局は、「連邦レベル」における観光事業促進機関である。¹²⁾

〔表5〕 バイエレン観光マーケティング有限会社における監査役員

議長 (Vorsitzender)	エミリア・ミュラー (Emilia Müller)	バイエレン州経済、インフラストラクチャー、交通、技術相 (Bayerische Staatsministerin für Wirtschaft, Infrastruktur, Verkehr und Technologie)
副議長 (Stellvertretender Vorsitzender)	ヴェルナー・シュナップアウフ 博士 (Dr. Werner Schnappauf)	元バイエレン州環境、保健、消費者保護相 (Bayerischer Staatsminister für Umwelt, Gesundheit und Verbraucherschutz a.D.)
	市長クラウス・ホレツェク (Bürgermeister Klaus Holetschek)	社団法人バイエレン湯治場連合議長 (Vorsitzender des Bayerischen Heilbäder-Verband e.V.)
役員 (Mitglieder)	県知事クリストフ・ヒレンブランド (Regierungspräsident Christoph Hillenbrand)	社団法人ミュンヘン・オーバーバイエレン観光連合議長 (Vorsitzender des Tourismusverbands München-Oberbayern e.V.)
	ゲルハルト・ロイポルト (Gerhard Leyoldt)	アウグスブルクメッセ・催し物シュパーベンホール有限会社執行役員 (Geschäftsführer der Augsburgsberger Schwabenhallen Messe- und Veranstaltungsgesellschaft mbH)
	ジークフリート・ガルス (Siegfried Gallus)	社団法人バイエレンホテル・レストラン連合会頭 (Präsident des Bayerischen Hotel- und Gaststättenverbands e.V.)
	ペーター・カンメラー (Peter Kammerer)	ミュンヘン・オーバーバイエレン商工会議所執行役員 (Geschäftsführer der Industrie- und Handelskammer für München und Oberbayern)
	クリスタ・オフ (Christa Off)	社団法人農家で休暇をバイエレン州連合議長 (Vorsitzender des Landesverband Urlaub auf dem Bauernhof in Bayern e.V.)
	ミヒャエル・ヴァイス (Michael Weiß)	社団法人バイエレンビール醸造者同盟会頭 (Präsident des Bayerischen Brauerbunds e.V.)
	ノベルト・バルクマン (Nobert Bargmann)	ミュンヘンメッセ有限会社執行役員 (Geschäftsführer der Messe München GmbH)
	アルフォンス・ツェラー (Staatssekretär a.D. Alfons Zeller, MdL.	社団法人アルゴイ/バイエリッシュ・シュパーヴァーベン観光連合議長 (Vorsitzender des Tourismusverbands Allgäu/Bayerisch-Schwaben e.V.)
	郡長テオ・ツェルナー (Landrat Theo Zellner)	オストバイエレン観光連合取締役 (Mitglied des Vorstands Tourismusverband Ostbayern)

〔典拠〕 Bayern Tourismus Marketing GmbH, Jahresbericht 2006/2007, p.57

〔表6〕バイエルン観光マーケティング有限公司における監査役会準役員

準役員 (Stellvertretende Mitglieder)	クラウス・レティッヒ (Claus Rättich)	ニュルンベルク・メッセ有限会社 (Nürnberg Messe GmbH)
	ローター・エッベルツ博士 (Dr. Lothar Ebbertz)	社団法人バイエルン・ビール醸造者同盟筆頭執行役員 (Hauptgeschäftsführer des Bayerischen Brauerbunds e.V.)
	ヴィリー・ザウワーヘリング (Willi Sauerhering)	ホテル・オーナー (Hotelier, Residenz Hofgut Kürnach)
	ヘルマン・リュック (Mdir Hermann Lück)	バイエルン州経済、インフラストラクチャー、交通、技術省部局長 (Abteilungsleiter im Bayerischen Staatsministerium für Wirtschaft, Infrastruktur, Verkehr und Technologie)
	アンドレアス・フォン・プットカマー (Andreas von Puttkamer)	ミュンヘン空港有限会社航空部長 (Leiter Geschäftsbereich Aviation, Flughafen München GmbH)
	パウル・ヴェンゲルト博士 (Dr. Paul Wengert)	アウグスブルク市上級市長 (Oberbürgermeister der Stadt Augsburg)
	市長アロウス・ブルンドブラー (Bürgermeister Alois Brundobler)	社団法人バイエルン湯治場連合副議長 (stell. Vorsitzender des Bayerischen Heilbäder-Verbands e.V.)
	市長フランツ・クサヴァー (Bürgermeister Franz Xaver Uhl.)	社団法人フランケン観光連合副議長 (stellv. Vorsitzender des Tourismusverbands Franken e.V.)
	ガブリエレ・ヴァイスホイプト博士 (Dr. Gabriele Weishaupt)	ミュンヘン市観光局長 (Direktorin des Tourismusamt der Landeshauptstadt München)
	郡長ハインツ・ヴェルフル (Landrat Heinz Wölfl)	レーゲン郡、社団法人オーバーバイエルン観光連合取締役 (Landesamt Regen, Mitglied des Vorstands des Tourismusverbands Ostbayern e.V.)
	ウルリヒ・トマ (Ulrich Thoma)	社団法人バイエルンキャンプ場企業州連合 (stellv. Vorsitzender des Landsverbands der Campingplatzunternehmer in Bayern e.V.)
ヴォルフ=ディートリヒ・ミュラー博士 (Dr. Wolf/Dietrich Müller)	ミュンヘンメッセ有限会社支配人 (Prokurist der Messe München GmbH)	

〔典拠〕 Bayern Tourismus Marketing GmbH, *Jahresbericht 2006/2007*, p.57

〔表7〕 バイエレン観光マーケティング有限会社の評議員 (Beirat)

代議士フランク・ブシーラー (Abgeordneter Frank Pschierer)	
アルフレット・パウワー教授 (Prof. Dr. Alfred Bauer)	ケンプテン専門単科大学 (FH Kempten)
ノベルト・バルクマン (Norbert Bargmann)	ミュンヘンメッセ有限会社執行役員 (Geschäftsführer der Messe München GmbH)
ゼップ・ヘーフアー (Sepp Höfer)	バート・ファイレンバッハ保養・顧客情報保養 局長 (Kurdirektor der Kur- und Gästeeinfor- mation Bad Feilnbach)
ミヒャエル・フェスラー (Michael Fäßler)	ホテルオーナー (Hotelier, Hotel Sonnenalp, Ofterschwang/Allgäu)
ウルリヒ・N・ブランドル (Ulrich N. Brandl)	ホテルオーナー (Hotelier, Ulrichshof), バイエレン・ホテル・レストラン連合副議長 (Voizepräsident des Bayerischen Hotel- und Gaststättenverbands e.V.)
元連邦政府事務次官エルンスト・ヒンスキン (Staatssekretär a.D. Ernst Hinsken, MdB)	連邦政府観光全権委員 (Tourismusbeauftragter der Bundesregierung)
マンフレート・クルーク (Manfred Krug)	アウグスブルク地区観光有限会社議長 (Vorsitzender der Regio Augsburg Tourismus GmbH)
ハラルト・ペヒランガー教授 (Prof. Dr. Harald Pechlaner)	アイヒシュテット・インゴルシュタット・カト リック大学冠講座観光 (Stiftungslehrstuhl Tourism der Katholischen Universität Eichstätt-Ingolstadt)
市長トマス・シュミット (Bürgermeister Thomas Schmid)	ガルミッシュ・パルテンキルヘン (Garmisch- Partenkirchen)
エルヴィン・プファイファー (Erwin Pfeiffer)	ADAC ミュンヘンセンター観光営業部管轄部門 長 (Ressortleiter Touristik Vertrieb, ADAC Zentrale München)
アンドレアス・フォン・プットカマー (Andreas von Puttkamer)	ミュンヘン空港有限会社航空部長 (Leiter Geschäftsbereich Aviation, Flughafen München GmbH)
クリスタ・オフ (Christa Off)	社団法人農家で休暇をバイエレン州連合議長 (Vorsitzende des Landesverbands Urlaub auf dem Bauernhof in Bayern e.V.)
ローラント・フレック博士 (Dr. Roland Fleck)	ニュルンベルク市経済課 (Wirtschaftsreferat Stadt Nürnberg)
ステフェン・ヴァインシュトック (Steffen Weinstock)	ルフトハンザドイツ航空南ドイツ旅行販売局長 (Leiter Passageverkauf Süddeutschland, Deutsche Lufthansa AG)
ヴォルフガング・スラマ (Wolfgang Slama)	ADFC バイエレン州支局長 (Landesgeschäftsführer Bayern des ADFC)
ゲオルク・シュベートルリンク (Georg Spätling)	社団法人バイエレンキャンプ場企業州連合 (Vorsitzender des Landesverbands der Campingplatzunternehmer in Bayern e.V.)
ヴォルフガング・シュテプラー博士 (Dr. Wolfgang Stäbler)	非州立博物館広報部長 (Leiter Öffentlichkeitsarbeit der Landesstelle für die nichtstaatlichen Museen)
ヘルムート・ヘルト (Helmut Held)	ヨーロッパ旅行保険株式会社取締役 (Mitglied des Vorstands der Europäischen Reiseversicherung AG)
県知事ハイッツ・グルンヴァルト (Regierungspräsident Heinz Grunwald)	オーバープファルツ (Oberpfalz)

エックフリート・ハンステンゲル (Egfrid Hanstaengl)	バイエルン州営古城、庭園、湖沼管理局長 (Präsident der Bayerischen Verwaltung der staatlichen Schlösser, Gärten und Seen)
ロルフ・ヘルゲンハーン (Rolf Hergenbahn)	REWE観光有限会社/ITS旅行自動車旅行企画 (Leitung Produkt Autoreisen der REWE Touristik GmbH/ITS Reisen)
ヘルムート・エルドマン (Helmut Erdmann)	合資会社ビール醸造所支配人 (Brauerdirektor der Brauerei Aying-Brauerlebnis Franz Inselkammer KG)

〔典拠〕 Bayern Tourismus Marketing GmbH, *Jahresbericht 2006/2007*, p.58

〔表8〕 バイエルン観光マーケティング有限会社のマーケティング委員会
(Marketingausschuss)

議長 (Vorsitzender)	執行役員リヒャルト・アダム (Geschäftsführer Richard Adam)	
委員 (Mitglieder)	フリッツ・チェシュカ (Fritz Czeschka)	バイエルン鉄道有限会社執行役員 (Geschäftsführer der Bayerischen Eisenbahngesellschaft mbH)
	モニカ・デッヒ (Monika Dech)	ミュンヘンメッセ有限会社管轄部門長 (Leiterin des Geschäftsbereichs der Messe München GmbH)
	ローター・エベルツ博士 (Dr. Lothar Ebbertz)	社団法人バイエルン・ビール醸造者同盟筆頭執行役員 (Hauptgeschäftsführer des Bayerischen Brauerbunds e.V.)
	コンラート・マイヤー (Conrad Mayer)	コンラートホテル・ド・ヴィユ (Conrad Hotel de Ville), 社団法人バイエルン・ホテル・レストラン連合オストバイエルン県議長 (Vorsitzender des Bayerischen Hotel- und Gaststättenverbands e.V. Bezirk Ostbayern)
	ベルンハルト・ヨアヒム (Bernhard Joachim)	社団法人アルゴイ/バイエリッシュ・シュバーヴェン観光連合執行役員 (Geschäftsführer des Tourismusverbands Allgäu/Bayerisch-Schwaben e.V.)
	クリスティーネ・リヒテンアウワー (Christine Lichtenauer)	社団法人ミュンヘン・オーバーバイエルン観光連合執行役員 (Geschäftsführerin des Tourismusverbands München-Oberbayern e.V.)
	アンドレアス・フォン・プットカマー (Andreas von Puttkamer)	ミュンヘン空港有限会社航空部門長 (Leiter Geschäftsbereich Aviation, Flughafen München GmbH)
	オラフ・ザイフェルト (Olaf Seifert)	社団法人フランケン観光連合執行役員 (Geschäftsführer des Tourismusverbands Franken e.V.)

クリスタ・オフ (Christa Off)	社団法人農家で休暇をバイエルン州連合議長 (Vorsitzender des Landesverbands Urlaub auf dem Bauernhof in Bayern e.V.)
アンドレア・シャレンカンマー (Andrea Schallenkammer)	バート・ブリュッケナウ州立保養監督局長 (Kurdirektorin der Staatlichen Kurverwaltung Bad Brückenau)
ミヒヤエル・ブラウン博士 (Dr. Michael Braun)	オストバイエルン観光連合執行役員 (Geschäftsführer des Tourismusverbands Ostbayern e.V.)

〔典拠〕 Bayern Tourismus Marketing GmbH, *Jahresbericht 2006/2007*, p.57

(3) の DRV すなわち「ドイツ旅行連合」(der Deutsche Reiseverband) は、ドイツの旅行業界を代表する機関である。¹³⁾

(4) の DWIF は、一九五〇年にミュンヘン大学に設置されたドイツ観光学研究所 (das Deutsche Wirtschaftswissenschaftliche Institut für Fremdenverkehr e.V. an der Universität München) であり、経済ファクターとしての観光業 (Wirtschaftsfaktor tourismus) の意義を分析する機関である。¹⁴⁾

(5) の MTW は Making Tourism Work の略称であり EU の Leonardo da Vinci プログラムから資金援助を受け、健康・ウェル

ネス観光 (Gesundheits- und Welnes-Tourism) に焦点を当てたプロジェクトである。オーストリアのヨアンネウム専門単科大学に設置されている。¹⁵⁾

(8) の DTV は、社団法人ドイツ観光連合 (Deutscher Tourismusverband e.V.) の略称であり、ドイツにおける局地的・地域的・州の範囲で活動する観光団体の任意連合体 (der freiwillige Zusammenschluss von local, regional und landesweit agierenden Tourismusorganisationen in Deutschland) であり、その前身は一九〇二年にドイツ交通協会同盟 (Bund Deutscher Verkehrsverein) として設立された。¹⁶⁾

このような協力関係から、バイエルン観光マーケティング有限会社は地域に基盤をおきながらも、連邦レベルにおける関係、また国境をも越えた関係を有する。

3. 4 バイエルン観光マーケティング有限会社のマーケティング戦略

バイエルン観光マーケティング有限会社のマーケティング委員会は、地域の観光連合と以下の商標について合意し、商標登録を行った。¹⁷⁾

- (1) ウアラウプにおいて子供たちが喜ぶための Kinderland[®] Bayern
- (2) 健康であるための WellVital[®] in Bayern

(3) 景観を楽しむ旅行者の安眠のための SighsIsleeping^⑮ - Hotel

(4) サッカー・ファンのための Fussball-Land Bayern^⑯

(5) バイエルンで会議開催を活性化させるための GipfelTreffen^⑰

また、製品ラインとして

(1) 芸術、文化および祭り (Kunst, Kultur & Feste)

(2) 都市とツアー (Städte & Touren)

(3) 自然を求める (Just auf Natur)

(4) 冬を体験 (WinterErlebnis Bayern)

(5) グルメ州バイエルン (Genießerland Bayern)

を重点的に提供する¹⁸。

3. 5 バイエルン観光マーケティング有会社による海外マーケティング展開

バイエルン観光マーケティング有会社が、長期的・継続的に重点市場としている地域 (Schwerpunktemärkte) は、ヨーロッパではイタリアとイギリス／アイルランド、オランダ／ベルギー、オーストリア、スイスであった。またヨーロッパ以外では、アメリカ／カナダ、日本である。

将来の市場 (Zukunftsmärkte) として、開拓対象としているのは、中国と東ヨーロッパ市場である¹⁹。

このような市場選択は、ドイツ政府観光局による連邦レベルにおける広報活動とほぼ一致している²⁰。

これに対して、ミュンヘン市による観光広報機関であるミュンヘン観光局は、外国支局 (Auslandniederlassungen des Tourismusamts München) を、シカゴ、サンパウロ、ドバイ、ニューヨーク、北京、ソウル、香港、バンコク、シンガポールに置いている²¹。

バイエルン州においては、州レベルの市場ターゲットと都市・ミュンヘンのそれとは差異がみられる。

小括

バイエルン州は観光振興のために、一九九七～二〇〇六年に多額の投資を行ってきた。その事業の柱は、(1) 観光インフラの整備、と(2) 観光マーケティングの援助にある。(1) については、既存宿泊・飲食施設の近代化および新規事業の促進のために、補助金と優遇貸付を行ってきた。また、(2) に関して、一九九九年にバイエルン経済省の主導で「バイエルン観光マーケティング有会社」が観光にかかわる連合および民間企業の出資のもとで設立された。

注

- (1) 連邦レベルにおける観光マーケティングについては、拙稿「ドイツ観光事情——ドイツを旅する外国人はどこから来て、どこへ行ったか——」『跡見学園女子大学文学部紀要』第四十三号、二〇〇九年参照。『観光連合』については、拙稿「フランケン地方における観光事情」『跡見学園女子大学文学部紀要』第四十四号、二〇一〇年参照。
- (2) Bayerisches Staatsministerium für Wirtschaft, Infrastruktur, Verkehr und Technologie, *Tourismus in Bayern*, Juni 2007, p.3
- (3) Landeshauptstadt München, Referat für Arbeit und Wirtschaft, *München. Der Wirtschaftsstandort 2009*, p.5
- (4) Bayerisches Staatsministerium für Wirtschaft, Infrastruktur, Verkehr und Technologie, *Tourismus in Bayern*, Juni 2007, p.3-4
- (5) Bayerisches Staatsministerium für Wirtschaft, Infrastruktur, Verkehr und Technologie, *Tourismus in Bayern*, Juni 2007, p.4
- (6) Bayerisches Staatsministerium für Wirtschaft, Infrastruktur, Verkehr und Technologie, *Tourismus in Bayern*, Juni 2007, p.9
- (7) Bayerisches Staatsministerium für Wirtschaft, Infrastruktur, Verkehr und Technologie, *Tourismus in Bayern*, Juni 2007, p.9-10
- (8) Bayerisches Staatsministerium für Wirtschaft, Infrastruktur, Verkehr und Technologie, *Tourismus in Bayern*, Juni 2007, p.10
- (9) Bayerisches Staatsministerium für Wirtschaft, Infrastruktur, Verkehr und Technologie, *Tourismus in Bayern*, Juni 2007, p.10
- (10) Bayerisches Staatsministerium für Wirtschaft, Infrastruktur, Verkehr und Technologie, *Tourismus in Bayern*, Juni 2007, p.11
- (11) Bayern Tourismus Marketing GmbH, *Jahresbericht 2006/2007*, p.59
- (12) 拙稿「ドイツ観光事情——ドイツを旅する外国人はどこから来て、どこへ行ったか——」『跡見学園女子大学文学部紀要』第四十三号、二〇〇九年、二五—三〇頁
- (13) Der DRV, Der Deutsche ReiseVerband – Der Spitzenverband des weltweit größten Quellmarktes, in internete sub: <http://www.drvt.de/drv/der-drv.html>, 10.01.2010
- (14) Dwf Consulting, dwf e.V., in internete sub: <http://www.dwf.de/de/das-dwf-stellt-sich-vor/das-dwf-stellt-sich-vor/dwf-e-v.html>, 09.01.2010
- (15) FA Joanneum, Gesundheitsmanagement im Tourism, in internete sub: <http://www.fh-joanneum.at/aw/home/Studienangebot/fachbereich-gesundheitswissenschaften/gmf/Forschung-Entwicklung/projekte/Tourismusprojekte/-bddq/MTW/?lan=de>, 09.10.2010
- (16) Deutscher Tourismusverband e.V., Selbstdarstellung, in internete sub: <http://www.deutschtourismusverband.de/index.php?pageId=44>, 09.01.2010
- (17) Bayerisches Staatsministerium für Wirtschaft, Infrastruktur, Verkehr und Technologie, *Tourismus in Bayern*, Juni 2007, p.12
- (18) Bayerisches Staatsministerium für Wirtschaft, Infrastruktur, Verkehr und Technologie, *Tourismus in Bayern*, Juni 2007, p.13
- (19) Bayerisches Staatsministerium für Wirtschaft, Infrastruktur, Verkehr und Technologie, *Tourismus in Bayern*, Juni 2007, p.15
- (20) 拙稿「ドイツ観光事情——ドイツを旅する外国人はどこから来て、どこへ行ったか——」『跡見学園女子大学文学部紀要』第四十三号、二〇〇九年

(2) Landeshauptstadt München, Referat für Arbeit und Wirtschaft,
Tourismusamt, Jahresbericht des Tourismusamtes 2008, p.15